

[インデックスに戻る](#)

6. 平面図形

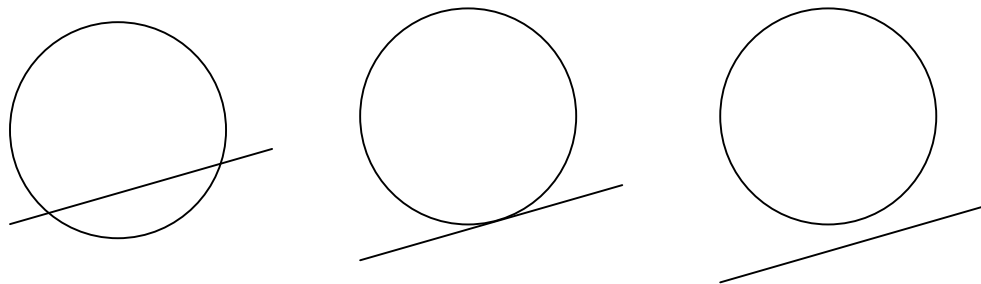
6-2. 円の性質

6-2-2. 円と直線

6-2-2-1. 円の接線

円と直線の位置関係には、共有点の個数に着目すると、**3**つの場合がある。

- (1) 2点で交わる
- (2) 接する
- (3) 離れている

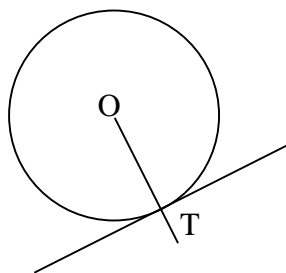


円と直線の共有点が**1**個の場合、直線は円に接するという。このとき、その直線を円の接線といい、その共有点を接点という。

円の接線には、次の性質がある。

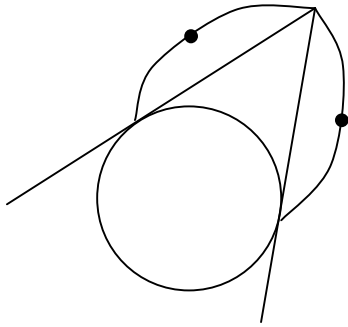
点**T**を円**O**上の点とする。

直線**l**が点**T**で円**O**に接する $\Leftrightarrow OT \perp l$



円 O の外部にある点を P とする。円 O には、点 P から2つの接線を引くことができる（点 P を通る円 O の接線は2本ある）。それぞれの接線の接点を S 、 T とすると、線分 PS または PT の長さを、 P から円 O に引いた接線の長さという。接線の長さについて、次のことが成り立つ。

円の外部の1点からその円に引いた2本の接線の長さは等しい。



[インデックスに戻る](#)

